

広島大学

令和6年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

出題の意図等

医学部 保健学科

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和6年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜（Ⅱ型）

医学部 保健学科

小論文問題

予防医療は、「著作権保護の観点から、公表していません。著作権保護の観点から、公表していません。」（※）であり、現代医療の重要な側面となっている。生活習慣の改善は予防医療の基本的な要素であり、医療専門職は地域住民と協力して、住民の健康な生活習慣の確立を支援し、疾病の予防と健康維持に貢献することが期待されている。地域で予防医療を実践する時にはどのような問題が生じると予想されるか、その問題をどのように解決したらよいか、あなたの考えを800~1000字の範囲で明瞭に述べなさい。

※デジタル大辞泉（小学館）、<https://japanknowledge.com/lib/display/?lid=2001021468400>
（2023年9月13日参照）より引用

用語の定義

「予防医学」

著作権保護の観点から、公表していません。

（世界大百科事典

29、平凡社、2011年改訂版、246ページより引用、一部改変）

作問のねらい

将来、医療専門職に就く者として、近年、大きな社会課題となっている地域での予防医療に対する認識、およびその問題を解決するための方策に対する考えを述べてもらいたい。日頃から医療・保健・福祉の問題に関心を持ち、自分の意見や考えを持っているかを問う。